



JIMBOCHO COFFEE

インタビュー

「敷居の低い音楽喫茶を目指したい」【前編】—音楽喫茶“On a slow boat to …”店主 白澤茂稔さん インタビュー—

4年 中久喜志穂

昔ながらの老舗の喫茶店が多い神保町。そんな中、神田猿樂町に2021年3月にオープンしたのが、音楽喫茶“On a slow boat to…”です。

店名の由来はアメリカのジャズスタンダード「On a slow boat to China」、村上春樹氏の短編集「中国行きのスロウ・ボート」から。ゆっくりとした時間を過ごしてほしいとの思いから、“…”には“行先はあなた次第”という意味を込めているそうです。

私たちは新しい神保町の魅力を伝えたいという思いから、なかでも新しい個人店である“On a slow boat to…”の店主、白澤茂稔（しらさわしげとし）さんにインタビューをさせていただきました。

Search

最近の投稿

神保町フリーペーパーとマップを発行しました

新しいコーヒー製品「神保町珈琲」が出来ました。本日から販売開始です！

明治大学博物館「神田学生街140年の今⇄昔」に出展します

「地域に溶け込めるお店を目指して」【後編】—音楽喫茶“On a slow boat to …”店主 白澤茂稔さん インタビュー—

「敷居の低い音楽喫茶を目指したい」【前編】—音楽喫茶“On a slow boat to …”店主 白澤茂稔さん インタビュー—

最近のコメント

新着記事



神保町フリーペーパーとマップを発行しました



“On a slow boat to…”の店主、白澤茂稔（しらさわしげとし）さん



↑インタビューは[動画（3分54秒）](#)でもご覧いただけます

音楽の裾野を拡げる、敷居の低い音楽喫茶

ジャズが多めではあるものの、ロックやポップス、日本のシティポップなど様々な音楽が流れる店内。「中島みゆきからKISSまで」を掲げ、音楽喫茶という位置づけで幅広いジャンルの音楽が流れています。

ジャズ喫茶というと、音を立てずに静かに音楽を楽しむ場所、といった敷居が高そうなイメージもありますが、白澤さんが目指しているのは「敷居の低い音楽喫茶」だそうです。気軽なおしゃべりも受け入れながら、ジャンルを絞らずに音楽を流すことで、多くの人の音楽の裾野を拡げたいと考えているそうです。

お客さんとは音楽の話で盛り上がることもしばしば。お客さんから好きなレコードのリクエストにこたえる機会も多いといいます。なかにはレコードを持ち込んでリクエストする方や、プレイヤーが壊れてしまったなどの理由で自宅では聴けなくなってしまったレコードをお店にキープしている方もいるのだとか。



新しいコーヒー製品「神保町珈琲」が出来ました。本日から販売開始です！



明治大学博物館「神田学生街 140年の今と昔」に出展します



「地域に溶け込めるお店を目指して」【後編】—音楽喫茶“On a slow boat to…”店主 白澤茂稔さん インタビュー



「敷居の低い音楽喫茶を目指したい」【前編】—音楽喫茶“On a slow boat to…”店主 白澤茂稔さん インタビュー

アーカイブ

2022年3月

2022年2月

2021年12月

2021年11月

2021年10月

2021年9月

2021年8月

2021年7月

2021年6月

2021年4月

2021年3月

2021年2月

2021年1月

2020年12月

音楽好きの白澤さんは、このようなお客さんとのコミュニケーションを楽しんでいるとのこと。

もちろん音楽好きのお客さんだけでなく、珈琲好きの方など年代を問わず幅広い客層の方が足を運ばれているそうで、オープン当初から少しずつ常連のお客さんも増えてきたといいます。静かに本を読む若い女性や、夜にはお酒を飲みながら仕事のリフレッシュする方など、多くの方が思い思いにゆったりとした時間を過ごしているそうです。



中島みゆきからKISSまで様々なジャンルのレコードが並ぶ店内



店内では1970年代もののスピーカーで音を楽しめる

神保町にお店を構えることについて

山口県出身の白澤さんは、上京し、神保町・御茶ノ水で浪人生時代を過ごしたこ

2020年11月

2020年10月

2020年9月

カテゴリー

インタビュー

ニュース

分析

掲載誌

メタ情報

サイト管理

ログアウト

投稿フィード

コメントフィード

WordPress.org

とから街への思い入れがあるといいます。神保町には、世界でも類を見ない古書店街や、中古レコード店、ギャラリーなどが多数存在しており、多くの文化が集積している場所です。白澤さんは、かつて“日本のカルチュ・ラタン”と呼ばれた神保町・御茶ノ水界隈が以前から大好きだったそうです。

しかし、時代の流れとともに新しい建物やチェーン店などが増えたことで、神保町の古き良き街並みが消えつつあるように感じていたそうです。そこで、神保町にこだわりのある個人店をオープンさせたいと考えました。

老舗喫茶店の多い神田神保町エリアの中で、白澤さんは「うちハウチのやり方で落ち着けるお店を目指したい」と語ります。古い建物の床などを一部残した店内や、ヴィンテージのスピーカーから流れるレコード、イギリスのアンティーク家具、入口すぐに置いてある選書された本箱、食器類、自家焙煎の珈琲や和紅茶など、様々なところにこだわりが込められています。

白澤さんはこのようなこだわりのどこかに来店するきっかけを見つけてほしいといいます。音楽、珈琲、紅茶、本、インテリアなど、どんな人でも興味を惹かれるポイントがきっとあるはずです。例えば、音楽にはそれほど興味はないけれどおいしい珈琲を飲みたい、珈琲は苦手だけど和紅茶やスイーツを楽しみたい、面白そうな本が置いてある、落ち着いた雰囲気を楽しみたいなど、きっかけは何でもいいとのこと。



入り口近くの本箱は、和菓子屋さんの古い木箱、長持、座卓、筆筒を組み合わせてアップサイクルしたもの。（京都ホホホ座浄土寺センター 制作）

実は私自身、はじめは音楽喫茶というと敷居の高いようなイメージがありました。

しかし、白澤さんの「敷居の低い音楽喫茶」を目指しているとのことのお話の通り、落ち着いた店内でありながら、気軽な雰囲気音楽やおいしい珈琲を楽しむことができました。そして、そのような雰囲気は白澤さんのお店への大きなこだわりが作り上げているものだと、ひしひしと感じました。

珈琲へのこだわりや、お店の今後についてもお話を伺ったので、続きは【後編】をお読みください！

[Home](#) > [インタビュー](#) > 「敷居の低い音楽喫茶を目指したい」【前編】音楽喫茶 “On a slow boat to …” 店主 白澤 茂穂さん インタビュー

2021-12-07 by [jimbocho_admin](#)

関連記事



「どうすれば魅力あふれる神保町の未来を守れるか？」青野芳久さん（神保町地区地域コミュニティ活性化委員会 委員長）に聞く



インタビューNo.2: エルサルバドルの生産者とつながる COYOTEの試み（門川雄輔さん、COYOTE マネージャー、元エルサルバドルJICA海外協力隊）



神保町に息づく古本の世界とは？～ スーザン・テイラーさん（ハーバード大学 博士課程）に聞く



「サステイナブル コーヒーで世界を変える」 José. 川島 良彰氏インタビュー



インタビューNO.3: ホンジュラスの生産者と歩む（今井英里さん、カトラッチャ珈琲焙煎所代表（愛媛県大洲市）、元ホンジュラスJICA海外協力隊）

このプロジェクトについて

神保町コーヒープロジェクトは神保町発でさまざまなコーヒーの情報発信をしていくものです。コーヒーを軸に「神保町の街づくり」と「SDGs」（持続可能な開発目標、Sustainable Development Goals）に取り組めればと思っています。

twitter

@JimbochoCさんのツイート

神保町コーヒープロジェクトさんがリツイートしました



神保町コーヒープロジェクト
@JimbochoC

#神保町 フリーペーパーを発行しました！ #千代田区役所、#北澤書店 @kitazawa_books、#大和屋履物店@geta_yamatoya、On a slow boat to... @slwboat2、#明治大学博物館、カフェパンセに置かせていただいています。

オンラインでも ☕ jimbocho-coffee.com #明大 #情コミ #SDGs #珈琲 #コーヒー



埋め込む

Twitterで表示

facebook



神保町コーヒープロジ...

このページに「いいね！」 28 件の





JIMBOCHO COFFEE

- TOP
- プロジェクトについて
- ブログ
- 明治大学SDGsコーヒー
- 神保町珈琲
- コーヒーと神保町のおすすめ本
- 神保町のカフェ
- 神保町フリーペーパー / コーヒーMAP
- お問い合わせ

インタビュー

「地域に溶け込めるお店を目指して」 【後編】 一音楽喫茶“On a slow boat to …”店主 白澤茂稔さん インタビュー

4年 白鳥真菜

さて、前回に引き続き、on a slow boat to… 店主の白澤さんへのインタビューをお送りします。音楽だけでなくお店の魅力、白澤さんの熱い想いを語っていただきました！

「深煎りで美味しい」 自家焙煎珈琲へのこだわり

ゼミで珈琲を勉強している私達にとって、気になるのはやはり珈琲。ということで、お店で提供している珈琲へのこだわりについてお聞きしました。

Search

最近の投稿

神保町フリーペーパーとマップを発行しました

新しいコーヒー製品「神保町珈琲」が出来ました。本日から販売開始です！

明治大学博物館「神田学生街140年の今⇄昔」に出展します

「地域に溶け込めるお店を目指して」 【後編】 一音楽喫茶“On a slow boat to …”店主 白澤茂稔さん インタビュー

「敷居の低い音楽喫茶を目指したい」 【前編】 一音楽喫茶 “On a slow boat to …” 店主 白澤茂稔さん インタビュー

最近のコメント

新着記事



神保町フリーペーパーとマップを発行しました



お店で提供されている深煎りの自家焙煎珈琲

「トレンドの浅煎り珈琲は、珈琲の果実としての酸味を楽しめるのが良いですね。一方で、喫茶店で昔ながらの珈琲といえば深煎りがメインです。うちでも、**深煎りにした時に香りがよく、味わいの深い珈琲豆を選んでます**」

表参道の「大坊珈琲店」がとても好きだったという白澤さん。お店で飲んだイエメンのモカがきっかけで、深煎り珈琲の魅力にハマっていったそうです。

私も、お店のイチオシ珈琲ひとつである「マンデリン」を頂きました。コクが深いけれど一切雑味がない、また甘味も感じられる、とても美味しい珈琲でした。珈琲×チーズケーキのセットもおすすめ。とてもよく合います。

「濃厚というよりも、ほのかな酸味のあるすっきりとしたチーズケーキです。こだわった素材の良さを活かしてシンプルに仕上げています。これがとても好評なんですよ」



新しいコーヒー製品「神保町珈琲」が出来ました。本日から販売開始です！



明治大学博物館「神田学生街140年の今と昔」に出展します



「地域に溶け込めるお店を目指して」 【後編】 一音楽喫茶“On a slow boat to …”店主 白澤茂稔さん インタビュー



「敷居の低い音楽喫茶を目指したい」 【前編】 一音楽喫茶“On a slow boat to …”店主 白澤茂稔さん インタビュー

アーカイブ

2022年3月

2022年2月

2021年12月

2021年11月

2021年10月

2021年9月

2021年8月

2021年7月

2021年6月

2021年4月

2021年3月

2021年2月

2021年1月

2020年12月



↑焙煎についてインタビューし[動画（1分56秒）](#)にさせていただきました。

次に、お店をやっていて嬉しい瞬間は？というシンプルな疑問をぶつけてみたところ、「帰りがけに『ごちそうさま。美味しかったです。』と言ってくださるお客様が多い。かなり多くて、それは凄く嬉しいですね。」と白澤さん。

「ごちそうさま」という事はあっても、「美味しかったです」と声をかけることは、実はあまりないかもしれません。そう言いたくなってしまうのは、白澤さんや白澤さんの作る居心地のよい空気感からなのでは、と感じます。

「今後やりたい事は、たくさんあります」

コロナ禍のため、人の集まるライブやイベントなどは満足にできていなかったそうで、「少しずつイベントを開催していきたいです。珈琲やお酒を飲みながら、ジャズのライブや読書会、好きなテーマで語り合う会、金継ぎ（割れや欠け、ヒビなどの陶磁器の破損部分を漆によって修復する伝統的な技術）講座など。色々な切り口でできたらと思っています」と、今後のイベント開催に意欲的でした。

金継ぎ講座についてはもう計画を進めているそうで、「先生をお呼びして、本漆を使った本格的なものを、お手頃価格でやりたい」とのこと。

気になる方は是非、今後のお店の[ホームページ](#)やSNSなどをチェックしてみてください。

「地域に溶け込めるお店を目指して」

[on a slow boat to](#)がオープンして約8ヶ月。この8ヶ月で、白澤さんの中に心境の

2020年11月

2020年10月

2020年9月

カテゴリー

インタビュー

ニュース

分析

掲載誌

メタ情報

サイト管理

ログアウト

投稿フィード

コメントフィード

WordPress.org

変化があったといいます。

「オープン当初は、ジャズ関係のお客が多かったり、自家焙煎にこだわりを持ってやっていたりするので、静かに楽しんで欲しいなと思っていました。そういう人が楽しめるお店がいいなと。でも今は、**地域に溶け込みたいという思いが強い**です。**地域や大学との繋がりを強化していきたい。**」

コロナ禍でオープンしたお店ですが、集客にはそこまで苦労しなかったそうです。その理由は、音楽仲間やよく行く喫茶店の協力があったから。そんな地域の人々との密な繋がりが神保町の魅力だといいます。

「ぜひ、学生さんにも来て欲しいです。お店に来て普通に食事をするのもいいし、ゼミナールの発表会なんかを開催するのもいいですね」



白澤さんとインタビューさせていただいたゼミ生3人

今回の訪問を快く受け入れてくださった白澤さん、ありがとうございました！特別に珈琲焙煎の様子も見せていただき、大変勉強になりました。

on a slow boat to… は、その名前の由来の通り、ゆったりと落ち着いた時間を過ごせる場所だと感じます。年齢、性別問わず、様々な方に足を運んでいただきたいです。

そして私達島田ゼミも、神保町という町に溶け込み、地域の方々の街づくりに少しでも関わっていけたら、と思います。これからも、魅力あふれる神保町を発信していきます。

関連記事



町会活動が盛んで、「多様性」が神保町の魅力 – 千代田区神保町出張所 武笠真由美所長インタビュー



インタビューNo.4: 「本当に美味しくフェアなコーヒーとは」 （コーヒーハンター川島良彰さん、株式会社ミカフェート代表取締役社長）



知られざるアフリカの妊産婦事情 ― 藤田由布医師のニジェール体験記



神保町のまちづくりをどうしたらよいか、ダイバーシティにどう取り組むか？ ― 高山本店4代目社長、高山肇さんに訊く



エチオピア・森のコーヒープロジェクトの取り組み

このプロジェクトについて

神保町コーヒープロジェクトは神保町発でさまざまなコーヒーの情報発信をしていくものです。コーヒーを軸に「神保町の街づくり」と「SDGs」（持続可能な開発目標、Sustainable Development Goals）に取り組めればと思っています。

twitter

facebook

神保町コーヒープロジェクトさんがリツイートしました



神保町コーヒープロジェクト

@JimbochoC

#神保町 フリーペーパーを発行しました！ #千代田区役所、#北澤書店 @kitazawa_books、#大和屋履物店@geta_yamatoya、On a slow boat to... @slwboat2、#明治大学博物館、カフェパンセに置かせていただいています。

オンラインでも📍jimbocho-coffee.com#明大 #情コミ #SDGs #珈琲 #コーヒー



埋め込む

Twitterで表示



神保町コーヒープロジェクト...

このページに「いいね！」

28 件の

ENZINE

TAKE FREE

付録①

明治大学生式
神保町の歩き方マップ

付録②

オリジナルステッカー

神保町探訪録

多様な魅力の詰まった街「神保町」を明大生視点で深掘り。

神保町日和

今すぐ神保町に駆け出したいくなる、そんなお店を明大生視点でご紹介。

神保町コーヒープロジェクト

コーヒーの街「神保町」で、コーヒーを軸にSDGsを考える。

明治大学 SDGs コーヒー

コーヒー市場のSDGs実現に一石を投じる商品を開発。

明大生視点
の神保町の
姿をお届け。

神保町 アツプデート





JIMBOCHO COFFEE

TOP プロジェクトについて ブログ 明治大学SDGsコーヒー 神保町珈琲 コーヒーと神保町のおすすめ本
神保町のカフェ 神保町フリーペーパー / コーヒーMAP お問い合わせ

神保町珈琲

街の持続可能性ってなんだろう。

SDGsゴール11「持続可能なまちづくり」の観点から、

「神保町の今後のまちづくり」について考えてみた。

電子書籍などデジタル経済化の影響を受ける街、

ビルの建て替えなどで変わっていく街のすがた

そのような中で廃れていく古き良き町の文化。

私たちが神保町の人たちと街のあり方について考える

きっかけになればと思い神保町珈琲を販売します



神保町珈琲〜blend for books〜 本に合う
珈琲をお楽しみいただけます。

- 販売場所：明大グッズネットショップでのオンライン販売（「豆」は[コチラ](#)、「粉」は[コチラ](#)）（**2月7日（月）から販売を開始します**）
- 販売価格：1850円（税込）＋送料
- 内容量：160g
- なお、2/3（木）より4/10（日）まで、[明治大学博物館](#)「[神田学生街140年の今⇄昔](#)」に小林ゼミ（商学部）、大森ゼミ（政経学部）とともにパネル出展させていただきます。この関連で3つのゼミの商品（コーヒー、はちみつ、チョコレート）使用コラボメニューも1階の[カフェパンセ](#)で提供されていますのでぜひお試しください。提供されているメニューは[コチラ](#)です。

神保町コーヒーってどんな味？

飲みやすさを追求し、タンザニアの2つの豆をオリジナルブレンドしました！

神保町の象徴である古本屋にちなんで「本に合うコーヒー」を味のコンセプトにし、「淹れてから時間が経っても美味しく飲む」ことにこだわりました。読書のお供に至福の一杯を。時間をかけて味わっていただきたいコーヒーです。

神保町に本社のある株式会社ミカフェートの社長でコーヒーハンターのJosé. 川島 良彰さんにご協力頂き、コーヒーの試飲会を行って、決定しました。最初に、各シングルで飲み比べ、酸味やコクの深さ・甘さの違いを理解しました。次に、ブレンドの比率を自分たちで組み合わせ、一番飲みやすく私たちのコンセプトにもあっていると感じたンゴロンゴ修道院コーヒー園：キレマチャーチ・キリマンジャロ農園=7：3の比率に決定しました。

実際にコーヒーが好きな人・普段飲まない人の意見を取り入れたことで、どんな人にもでもコーヒーを美味しく飲んでいただけるようにしました。



株式会社ミカフェートでJosé. 川島 良彰社長にご協力頂きブレンドの味を配合

味の特徴

クリアで透き通った味わいの中にも、ブレンドされた分コクが出ており、まるやかな質感が心地の良いコーヒーです。柑橘系のフルーティーな甘味が、インクのようにじんわりと口の中に広がります。

使用しているコーヒー豆

神保町珈琲には、①と②の豆を7：3の割合でブレンドしたものを使用しています。この2種類のコーヒーをブレンドすることで、冷めても美味しいコーヒーを追求しました。

①ンゴロンゴロ コンベート エステート

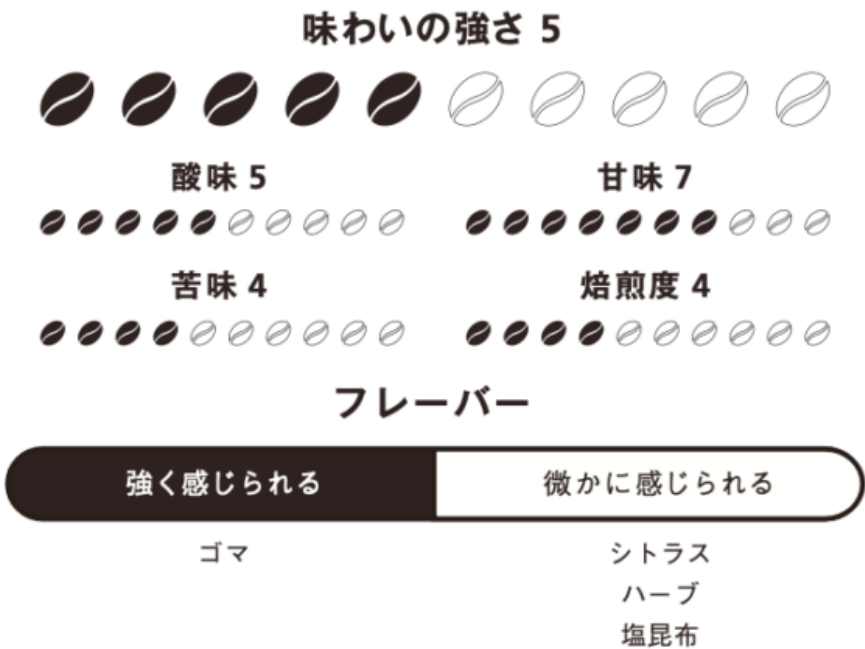
- 生豆生産国：タンザニア（タンザニア 強い酸味とコク、上品な味わいが特徴）
- 生豆産地：ンゴロンゴロ （タンザニア北部にある自然保護区に指定された巨大なクレーターの外周に位置する。）
- 農園：ンゴロンゴロ修道院コーヒー園
- 品種：アラビカ種ブルボン亜種修道院にある農園でタンザニア人シスター達が栽培している豆。

シスターがコーヒーを栽培しているのはなぜ？イギリスから独立したタンザニアでは、1971年から政府による農園の国有化が進んでいました。当時の農園の人々は、政策に不安を抱いて農園を手放してしまいました。そんな中、放棄された農園を買い上げたのが”ンゴロンゴロ・コンベート ”という修道院でした。こうしてシスターたちがコーヒーを栽培する農園となったのです。農園の中でも最高部の一番環境に恵まれた畑で収穫されたコーヒーをさらに厳選して使用。

②キレマ チャーチ キリマンジャロ

- 生豆生産国：タンザニア
- 生豆産地：キリマンジャロ、キレマチャーチ周辺：タンザニアの町「Moshi」の東部にあるキレマ村の教会
- 農園：キレマチャーチ・キリマンジャロ
- 品種：アラビカ種ブルボン亜種

「タンザニアコーヒー発祥の地」であるキレマにおいて、インド洋のブルボン島から来たキリスト教の宣教師達によって持ち込まれたとされるキリマンジャロ・コーヒー豆を使用。



TASTE

爽やかな木々の中にいるようなグリーンが象徴的。本のページを繰りながら、コーヒーを飲む。そんなシーンを思い起こすような、紙のような手触り、インクのおいさを連想させるスパイシーな香りとフレーバー。

STORY

タンザニアの大地が育んだ個性あるコーヒー豆
広大なクレーターの中でシスターが愛情を込めて育てたンゴロンゴロの豆。1本のマザーツリーから復活した本物のキリマンジャロ。

神保町という街は今日に至るまで、学生街ができて、その周りに古本屋街ができました。それに加えて、多くのオフィス街が点在することで、多くの人が集まる街として栄えてきました。

実際に街の方々へのインタビュー、セミナーなどを通してお話を伺う中で、電子書籍やデジタル経済化の影響、さらにビル建

て替えなどによって姿は変わりつつある現状を知りました。さらに、神保町は「学生の街」であることを学び、私たちも街づくりに取り組む必要性を感じるようになりました。

「明治大学SDGs コーヒー」の生産者と消費者の双方がフェアな関係になることを目指す考え方を引き継ぎながら、「神保町珈琲」では、サステナブルなコーヒー販売を通じて、神保町のコーヒーの街というイメージ作りと学生の視点から街を活性化していきたいという想いが込められています。街づくりの取り組みの一環としてコーヒーを商品化しました。これを第一歩として今後、私たちがサステナブルな街づくりに携わっていきます。

パッケージに込めた思い

神保町の街づくりに貢献したいという思いから、街の魅力が伝わるようにデザインしました。表紙だけではわからない、知れば知るほど魅力が溢れる。そんな特徴を、神保町の地図を本棚に見立てることで表現しました。私たち島田ゼミ含め、明治大学と神保町が共存するという意味で明治のイメージカラーをカップに使用しています。また、区画ごとに様々な色を配置することで、新旧交わる神保町の多様性を表現しました。



売上金は、コーヒー農園に寄付する予定です。

このプロジェクトについて

神保町コーヒープロジェクトは神保町発
でさまざまなコーヒーの情報発信をして
いくものです。コーヒーを軸に「神保町
の街づくり」と「SDGs」（持続可能な開
発目標、Sustainable Development
Goals）に取り組めればと思っています。

twitter

@JimbochoCさんのツイート



神保町コーヒープロジェクト
@JimbochoC

#神保町 フリーペーパーを発行しました！ #千代田区役所、#北澤書店 @kitazawa_books、#大和屋履物店@geta_yamatoya、On a slow boat to... @slwboat2、#明治大学博物館、カフェパンセに置かせていただいています。

オンラインでも ☕ jimbocho-coffee.com #明大 #情
コミ #SDGs #珈琲 #コーヒー



埋め込む

Twitterで表示

facebook



神保町コーヒ...

このページに「いいね

